

活動報告

団体名	東日本ネットワーク手にぎり隊
活動名	西日本豪雨被災者のための健康栄養相談の会活動
活動期間	2019/03/01～2019/05/31
活動の成果	<p>呉市安浦まちづくりセンター、呉市天応まちづくりセンター、岡山県真備町真備総合運動公園仮設住宅にて「健康陽だまりの会」を開催。栄養士による風邪をひかない食材の紹介、すりおろしりんごのあんみつ等、簡単にできるデザート、生姜紅茶等飲み物紹介、楽しく出来る健康体操、自分でできるリンパマッサージを提供自分で健康を維持する気持ちを持っていただくよう、一緒に考えたり会話をする会を開催した。集会所にいる被災者と電話で手にぎり隊専門家につなぎ、被災者の質問や悩みの相談に専門家が電話で答えられるよう展開。自治会の役員が集合する夜の連絡会にお邪魔し、手にぎり隊の活動内容を理解していただいてから翌日支援活動を行った。そのためか、いつもは女性が多い「陽だまりの会」に男性の被災者が多く参加された。西日本豪雨災害地仮設住宅入居者の多くは自立再建に向け前向きな気持ちを持たれていた。しかし、気持ちとは裏腹に、土地家屋不動産のどうにもならない問題で、悩みは多く、思いつめられて心を壊された方も何人かいた。社会福祉協議会、支え合いセンターもその方のフォローは行っているが、実際どうしたらよいかわからず、手にぎり隊に相談を持ってこられた地区もあった。栄養士の作る優しいリラックスできる甘味や飲料で「心までしみいる真心の味」と泣かれる方もいた。マッサージで心を開いてもらい、お茶で体も心も温まって一息ついていただけたと思う。被災者からは「支援してくれる真心を感じ、心が元気になった。また明日から頑張る」と言葉もいただいた。頑張りすぎないように元気であることの大切さを交流会で意見交換することが出来た</p>
寄付者へのメッセージ	<p>「全国からいただいた笑顔とパワーと思いやり、すべての出会いが宝物」と、つらい思いをされた被災者の方がおっしゃっていました。悲しみは簡単に忘れられるものではありません。しかし、人の優しさや思いやりが悲しみを背負われた被災者の苦しみを少し軽くすることが出来たことは事実です。手にぎり隊がこのような活動を行わせていただけたのは西日本豪雨災害被災者を助けようと大切なお金をご寄付下さった皆様のおかげです。ほんとうにありがとうございました。手にぎり隊は皆様から頂いた優しさ感謝の気持ちを忘れることなく、これからも被災者のために活動を継続してまいります。</p>

(活動のようす)

